

広域連携型立地適正化計画の検討 ～鳥取県東部地域～



国土交通省 中国地方整備局 都市・住宅整備課

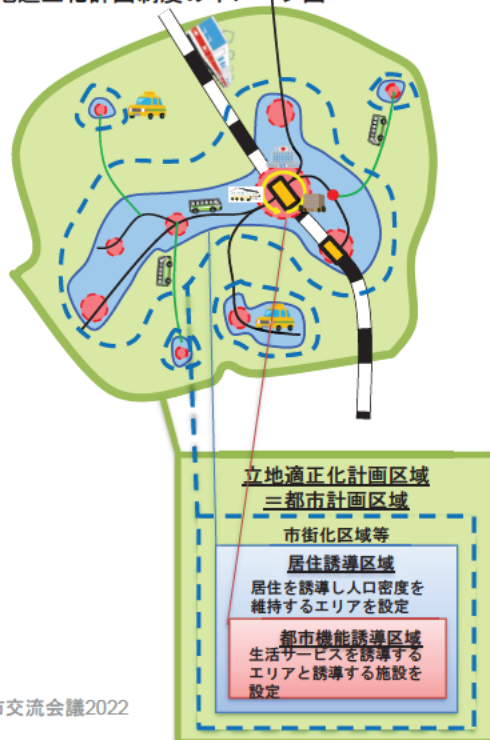
i-都市交流会議2022

1

1.立地適正化計画及び広域立地適正化計画

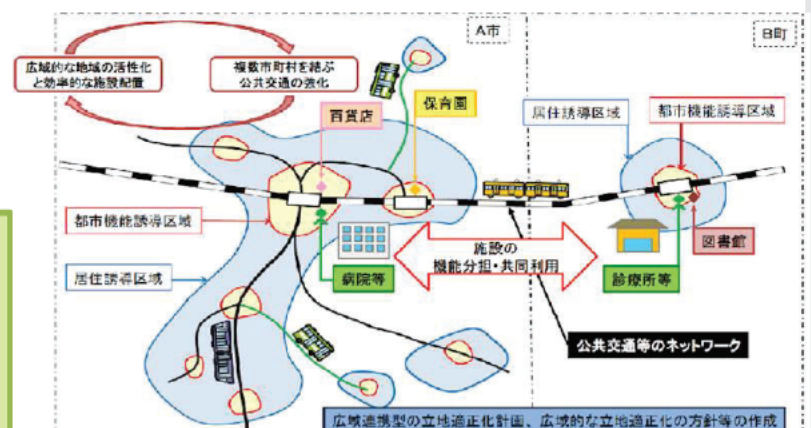
- 人口減少下においても、医療、福祉、商業等の必要な生活サービスが確保され、住民が安心して暮らせる都市をつくるための包括的なマスタープランであり、まちなかや公共交通の沿線に都市機能や居住を誘導し、ネットワークでつなぐ、コンパクトシティを実現するためのツールとなるものです。

立地適正化計画制度のイメージ図



広域連携型の立地適正化計画

公共交通等のネットワークを介するなどにより、複数市町村による広域的な生活圏や経済圏が形成されている場合、当該圏域における都市機能（医療・福祉・子育て支援・商業等）を一定の役割分担の下で連携・整備し、広域的な地域の活性化と効率的な施設配置を図ることが重要。

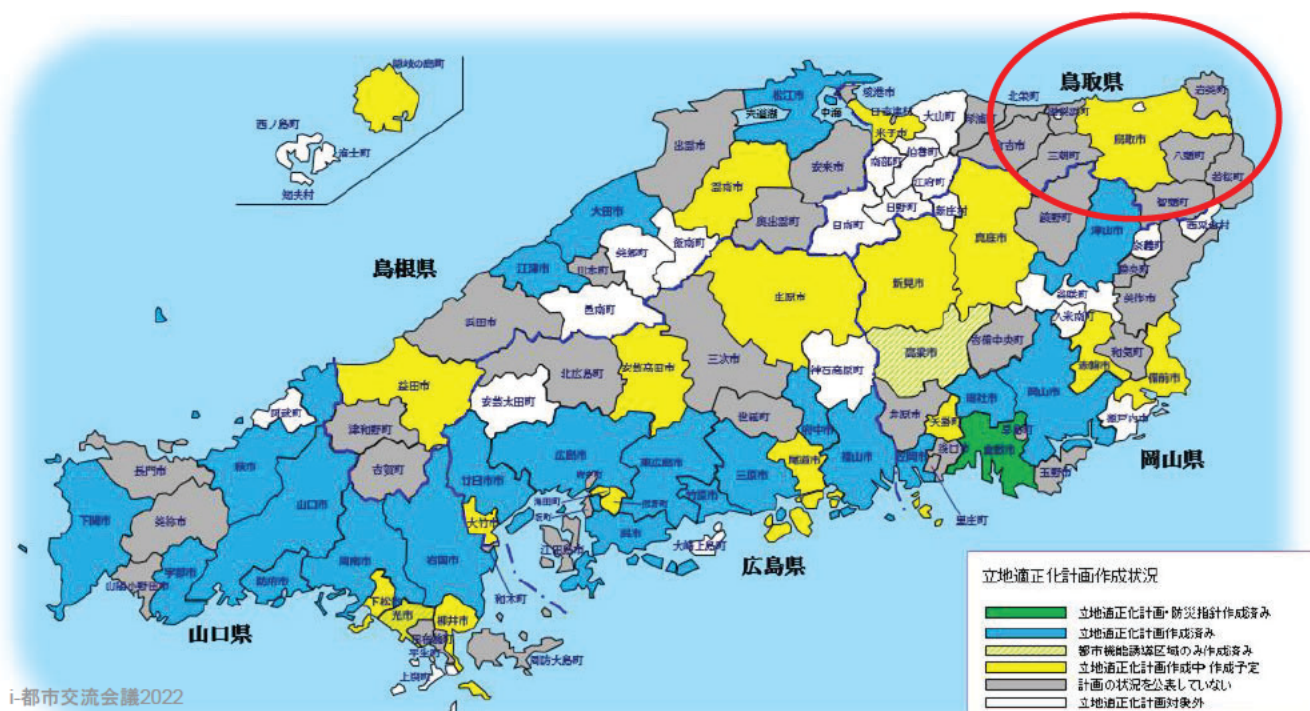


i-都市交流会議2022

2

2. 中国地方における計画策定状況と検討地域

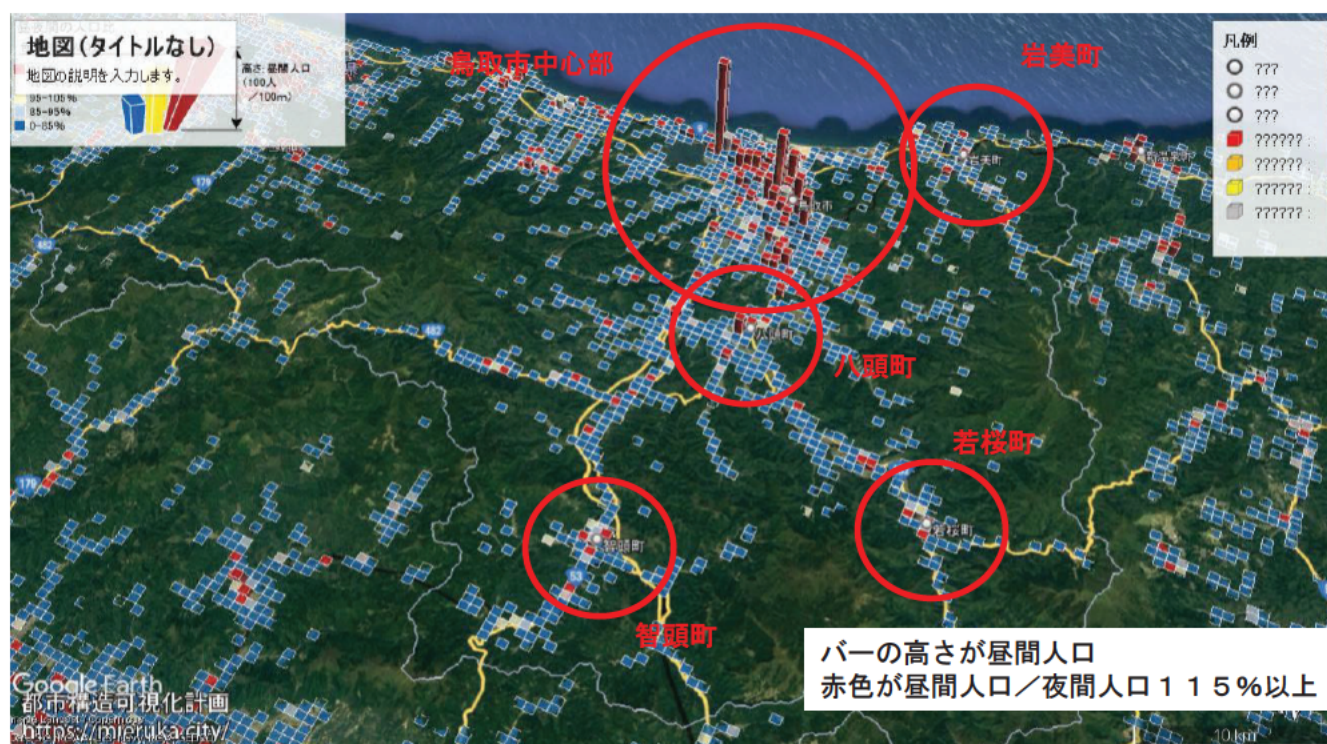
- 各地で立地適正化計画の策定が進んでいるものの、鳥取県においては2市において策定予定であるものの、策定済み自治体が無い。
- 鳥取県の計画策定の促進と、鳥取県東部の発展のきっかけを目的として、鳥取県鳥取市を中心とした鳥取県東部地域における広域連携型の立地適正化計画の検討を行う。



3

3. 可視化ツールを活用した拠点の確認（東部地域）

- 鳥取市と周辺4町において、昼間人口・昼夜間の人口比により、拠点となる地域を確認。
- 鳥取市中心部において、昼間人口が集中し、昼夜間の人口比も高いことから、高い拠点性を確認。
- 広域連携につながる、各拠点の状況確認と、都市機能の役割分担の検討を行う。

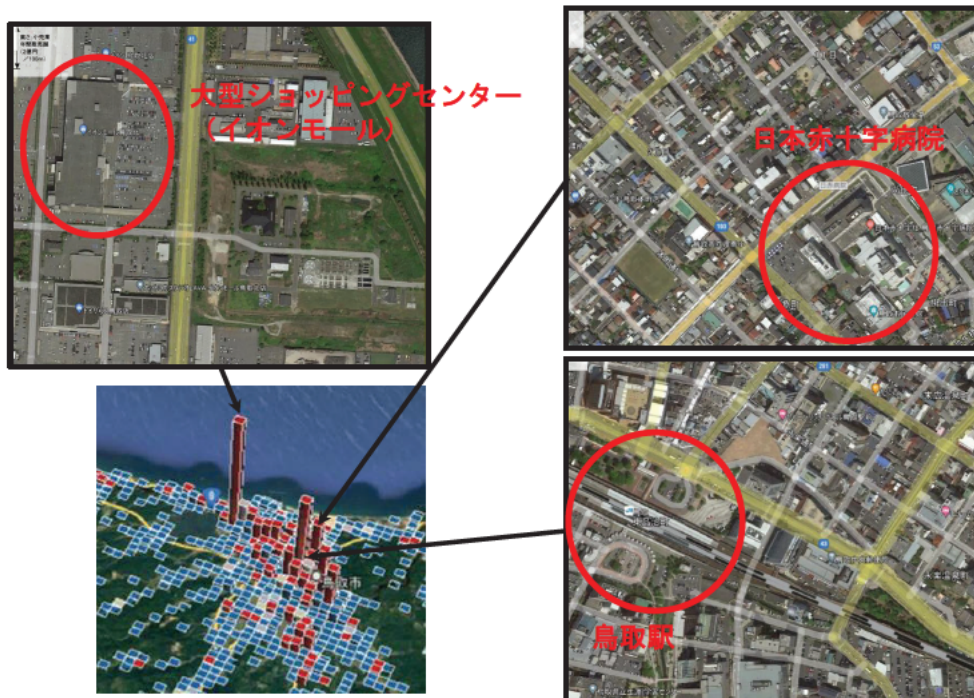


補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN Data SIO, NOAA, U.S. Navy NGA, GEBCO
Image Landsat / Copernicus、Google Earth を使用

4

4.可視化ツールを活用した拠点の確認（鳥取市）

- 鳥取市は、立地適正化計画（案）において、総合病院と商業施設（スーパー・デパート）を都市機能誘導施設に位置づけ。
- 拠点を確認すると、大規模ショッピングセンター、鳥取駅周辺地域、日本赤十字病院などがある地域。
- これらの施設が周辺4町にとっても重要な都市施設であるか、確認を行う。



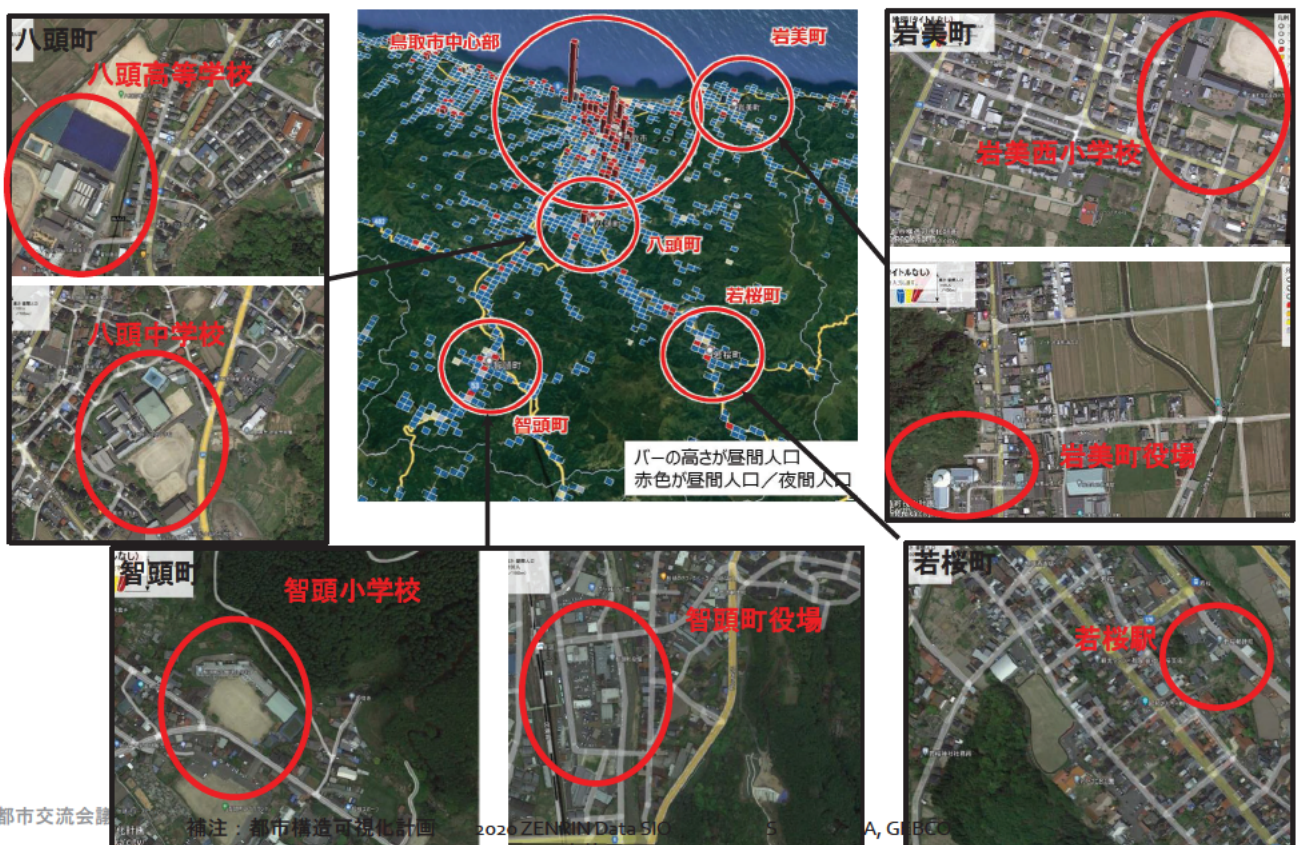
i-都市交流会議2022

補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN Data SIO, NOAA, U.S. Navy NGA, GEBCO
Image Landsat/Copernicus、Google Earth を使用

5

5.可視化ツールを活用した拠点の確認（周辺4町）

- 周辺4町において、比較的拠点性が高い地域は、主に役場・学校施設であることを確認。



i-都市交流会議

補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN Data SIO, NOAA, U.S. Navy NGA, GEBCO
Image Landsat/Copernicus、Google Earth を使用

6

